2019年6月某日

差枚	+2082枚	RANK	A

実戦機種

パチスロ北斗の拳 修羅の国篇、パチスロ マクロスフロンティア3、
盗忍！剛衛門、パチスロ セイクリッドセブン

実戦レポート

いま、勝つための高設定狙いといえば「Re:ゼロから始める異世界生活」は避けては通れない機種だと思う。この日も最近増台されたばかりのリゼロは、先頭グループが真っ先に抑えていた。次いで、いつも安定してプラスになっている「HEY！鏡」、あとは1番を引いた人がとりあえず走るおなじみの「タロットエンペラー」あたりか。ほぼ最後尾スタートとなった身としては、なかなか厳しい戦いになりそうだ。というのも、上記に挙げた機種たちはいずれも、「高設定なのに展開が悪く、捨てられる」というケースが起こりづらいのだ。

さらには、まどマギ2の1台から午前中早々に「みんなには内緒だよ」画面が出たとのこと。当然ながらまどマギ2の他の台と、その設定5･6が確定した台の台番末尾に該当する他の機種もあっという間に埋まった。このお店の常連客たちは、本当に動きが早い。

一方オレはというと、朝イチは増台したリゼロの代わりにバラエティへと移った「パチスロ北斗の拳 修羅の国篇」を打ったが、出玉こそプラスだったものの高設定らしさは感じられず。その後は末尾の狙いに従ってかろうじて空いていた「パチスロ マクロスフロンティア3」へ移動するも、ひたすら投資ばかり嵩んで何の手掛かりも得られず捨てるという、S級には程遠い立ち回りを披露。昼過ぎの時点で、早くも本気で路頭に迷ってしまった。

こうなったら、もう、自分の得意な機種を打つしかないか…。
高設定が入っている可能性はぶっちゃけ薄いけれど、全台系は無理、末尾もダメ、バラエティも厳しいとくれば、わずかな希望にかけてみるのも悪くないだろう。という事で座った「盗忍！剛衛門」は、打ち始めてすぐに超高確示唆の夜桜ステージへ移行。この挙動は…奪盗間400Gハマリか。うむ、低設定ほど振り分けが高いやつだな！　幸いにもこの超高確でARTに繋げられたので、差枚的にはまさに一進一退という状況で、さて次の台は…。

うん、同じ作戦を続行するしかないか。こうなれば、設定が分かりづらいが故にまだ誰にも触られていない、そして前回来た時も助けてもらった「パチスロ セイクリッドセブン」だ！　ほとんど苦し紛れのように見えたこの選択が、結果的には本日の決め手となった。ART初当りが非常に良好で、低確らしき状態での当選も確認。そして肝心のループ率も初期振り分けに恵まれたのか、あれよあれよと89%までほぼノンストップで到達して、一撃2000枚オーバー！　確定演出は確認できていないが、高設定といって差し支えない展開でしょう。A級！でいいね？